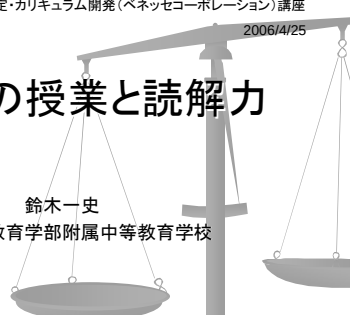


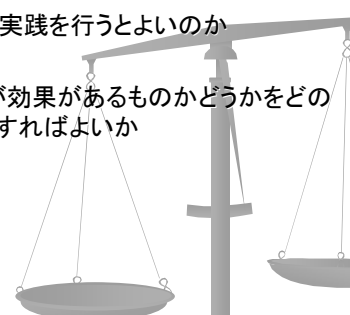
東京大学大学院教育学研究科
教育測定・カリキュラム開発(ベネッセコーポレーション)講座
2006/4/25

国語科の授業と読解力

鈴木一史
東京大学教育学部附属中等教育学校



- 具体的にどう実践を行うとよいのか
- そしてその実践が効果があるものかどうかをどのように測定・評価すればよいのか



読解力を測る

- 読解力...
- 学習指導要領に「読解力」の文字はない。
- 授業の目標として設定された能力を測ることはしてきた。(観点別評価・本校の表)

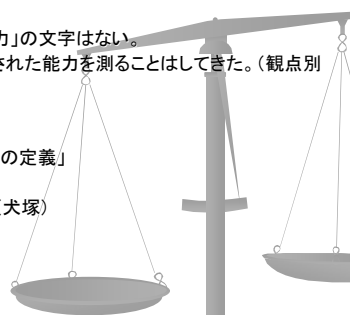
↓

なにを測るのか。
「測定の対象となる読解力の定義」
「モデルの明確化」

(犬塚)

↓

読解力測定の指標



「読解力」をつける

- 国際的読解力
||
■ PISA式読解力

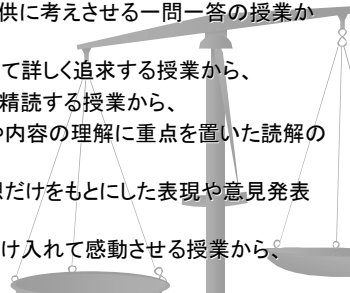
...PISAの成績を上げるには、PISA(式)の問題を解けばよいのでは...

・グラフを読み取る
・白紙にしない
.....



有元氏の「対策」より

- ① 教師が発問して子供に考えさせる一問一答の授業から、
- ② 教材の細部について詳しく追求する授業から、
- ③ 教科書教材だけを精読する授業から、
- ④ 登場人物の心情や内容の理解に重点を置いた読解の授業から、
- ⑤ 自分の体験や感想だけをもとにした表現や意見発表から、
- ⑥ 教材を無批判に受け入れて感動させる授業から、



- なぜ国語科で「読解力」が育成されなかったのか。

↓

- 有元氏の提言の国語教育史的経緯



①「教師が発問して子供に考えさせる一問一答の
授業から、」の国語教育史的経緯

- Course of Study
スキル学習・興水実
誰がやっても同じようにできる授業
戦後の教育の中である役割を果たす
- ↓
- ・言語技術
・法則化運動(POSS・資料)

②教材の細部について詳しく追求する授業か
ら、の国語教育史的経緯

- 文学研究から読みの理論の流入
- <国語科の教師←文学部出身>
- ↓
- ・訓詁註釈型
- ・文学解釈の手法
- 「蜜柑」芥川龍之介・・・「解釈」(旧制中学教科書・2000
度高校教科書 3/96)

③教科書教材だけを精読する授業から、の国
語教育史的経緯

- ・読みの理論
- ↓
- ・形象理論
- ・一読総合法
- ・三読・・・通読・精読・味読

④「登場人物の心情や内容の理解に重点を置いた
読解の授業から、」

- 小説教材の読み・・・
- 「文章に書かれていることを根拠にして、なぜ『そ
う書いたのか』を討論する。
- ↓
- 筆者想定法(倉沢栄吉:s47.10)

⑤「自分の体験や感想だけをもとにした表現
や意見発表から、」
の国語教育史的経緯

- 生活綴り方教育(芦田恵之介:随意選題・範
文模倣からの脱却)
- ↓
- 生活作文
行事作文
<添削・推敲の余地なし>

⑥教材を無批判に受け入れて感動させる授業から、

- 「批判」に対する抵抗感
- ↓
- Critical thinking
「批判的思考」井上尚美

「読解力」育成のために

- 子供同士が討論して協同的に課題を解決する学習
- 文章の主題にかかわる大きな課題について考えさせる学習
- 資料に基づいて討論するプロジェクト型の学習
- 文章に書かれていることを根拠にして「なぜそう書いたのか」を推測し討論する「解釈」の学習
- 文章に書かれたことと自分の体験を結びつけ、自分独自の意見発表をする学習
- 具体的な根拠を挙げて、文章が効果的かどうかを評価したり批判したりする学習

単元学習の流れ

- Unit Program: 単元学習
話す・聞く・読む・書く → すべての言語活動

実践例: 大村はま
単元学習型授業
資料

単元学習の不評

- 現実の教育現場が「忙しい」
↓
・教師用指導書
・ワークシート
・マニュアル(発問手順)
など

読解力測定の指標

- 「読解力」測定にはいくつかの指標が必要
- 指標としての語彙
- 「読みの力(読解力)」の支配的な要素が「語彙知識」である。(塚田 2001)
- ・教育「漢字」はあるが、教育(基本)「語彙」はない。
- ・漢字と語彙
- ・文中での語彙把握→シソーラス・言語コーパスの活用
↓
教育語彙の確定
語彙獲得による概念形成の広がり

語彙調査・語彙学習

- 今まで: ばらばらな単語の集合
- 語彙→範囲
- ある集合体が学習者の「国語力」と相関関係があるならば、
↓
■ 範囲を持った語彙の習得の学習活動が必要
＜暁・東雲・・・、「共生」＞
↓
■ 一つの教材だけではまかなえない
↓
■ 単元的学習が必要

国語科の授業として

- 自己の目的のために必要な情報を的確に得る力
- 1. 学習語彙の確立
- 2. 語彙の習得と概念形成
- 3. 言語コードの習得
+
- 4. 学習材の選定・提示
- 5. コミュニケーションを主体とした授業
↓
■ ペーパーテスト(概念形成把握のための語彙テスト)
を含めた、総合評価、授業内評価